

若い力で
確かな歩み

vol.56

Support Association of USP

滋賀県立大学後援会会報 はっさか

hassaka



『3年ぶりの湖風祭開催』



11月5日(土)・6日(日)に第28回湖風祭『Revival』を開催しました。
湖風祭は新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、2年間対面形式での開催ができませんでした。そこで本年度の湖風祭のテーマ『Revival』には、3年ぶりに一般来場者を迎えて通常開催をし、湖風祭の"復活"を地域の皆様に知っていただきたいという思いを込めました。
湖風祭当日は、感染症対策を徹底しながら、多数の模擬店やフリーマーケットに加え、ステージや会場内では、たくさんの企画を行いました。また、両日共に天候に恵まれ、秋晴れのもと、2日間で合計約10,000人の方々にご来場いただきました。

滋賀県立大学の誇るたくさんの団体や地域の皆様にも多く参加していただき、まさに県大生と地域の方々とともに作り上げる「県大らしい祭」を開催できたと思います。

今回の湖風祭を通じて、地域の皆様に湖風祭の"復活"を実感していただければと思います。

今後とも引き続き、湖風祭実行委員会へのご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(湖風祭実行委員会 実行委員長 原田 季弥)

CONTENTS

第28回湖風祭～Revival～	1
USPo新システムの紹介	2
学長あいさつ・奨学金制度	3
留学生交流事業	4
野外活動助成	5-6
就職だより	6-9
事務局からのお知らせ	10-12

お子様の成績がポータルサイトから確認できるようになりました。 各学期末にご確認ください。

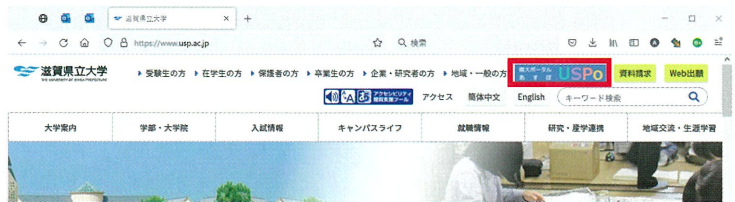
本学では、県大ポータル「USPo」を運用し、学生に対して履修登録、講義連絡、成績通知等の情報サービスの提供を行ってきました。

USPoは2022年9月に更新を行い、学部生の保護者様には、学生の履修状況や成績などの確認を行っていただけるようになりました。今年度前期成績通知書に簡単な利用案内とアカウント通知を同封して10月に送付したところですが、下記に改めてご案内しますのでぜひご利用をお願いします。

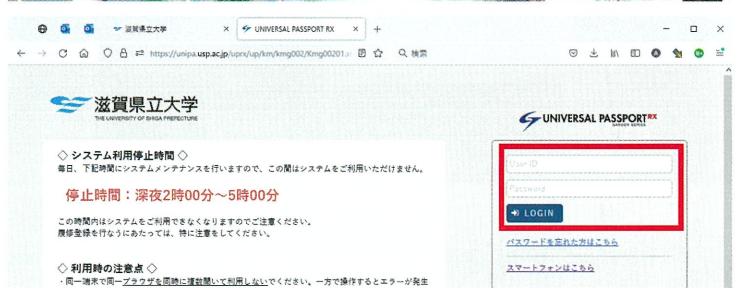
※従来の紙面で成績通知は廃止となりました。

1. USPoの利用方法

大学ホームページ (<http://www.usp.ac.jp>) のリンク(USPo)をクリックしてください。



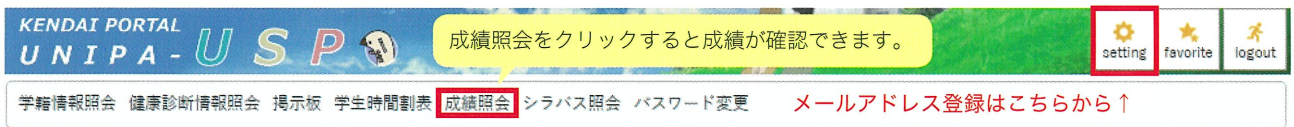
ログイン画面にてアカウント (UserID) とパスワードを入力してログインしてください。ログイン後メニュー「パスワード変更」により好きなパスワードに変更できます。パスワードは忘れないようにしてください。



2. USPoの機能

下図のメニューに表示された機能を利用できます。掲示板に大学からのお知らせを配信しますので、定期的にご確認ください。

また、右上の「Setting」からメールアドレスを登録して通知を受けることができますので、可能な限り登録をお願いします。（「成績照会」は、成績通知停止届が提出されている場合は表示されません）。



成績発表の際、「各学年末において修得が望ましい単位数」を記した一覧を掲示板でお知らせしますので、併せてご確認ください。

大学生活のことはお子様に任せていると仰る保護者の方も多くおられると思いますが、学業や学生生活については、ぜひ定期的にコミュニケーションを取っていただくよう、よろしくお願いします。

【県大ポータルUSPoの操作に関する問い合わせ先】

学生支援センター 教務課

TEL : 0749-28-8215 E-mail : kyomu@office.usp.ac.jp

【修学状況に関する相談先】

各学科の学年担当教員までご相談ください。※学年担当教員が分からない場合は下記までお問合せください。

学生支援センター 学生・就職支援課

TEL : 0749-28-8218 E-mail : gakusei@office.usp.ac.jp



「後援会会員の皆様へ」

後援会の皆様には、日頃より大学運営にご理解とご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

振り返りますと、2008年10月に工学部教員として本学に着任して以来、早いもので15年近くが経ちました。2017年4月に理事長・学長に就任し、この3月末で任期満了、退職となります。この6年の間には、想像すらしなかった未曾有の新型コロナ禍もあり、ご心配やご苦勞をお掛けしたことと思いますが、皆様のご支援ご協力を得て、大学運営に精一杯取り組むことができました。

着任して暮らすようになった滋賀は、自然の恵みに満ちた豊かな地であると改めて実感しました。春に田植えが始まり、小さかった苗が青々とした豊かな水田となり、稲穂が実り黄金色に色付き始めると収穫の秋を迎えます。冬になると琵琶湖を囲む白銀の比良山系や鈴鹿山系、北には伊吹山を望むことができます。大学のキャンパスにおいても、春には入学式に合わせて満開となる環濠周りの桜並木、秋には木々の紅葉が素晴らしく、四季の移り変わりを実感することができます。

このように四季折々変化する自然豊かなキャンパスを肌で感じて勉学に励む学生たちは、自ずと個性豊かな感性が磨かれるものと思います。学生の皆様が、本学で獲得した力をもとに、生涯に渡って学び続けることにより、平和で持続可能な社会を築いてくれることを願っています。

新型コロナ禍が早く終息することを願うと共に、これまでに皆様から頂きましたご理解とご協力にあらためて心より感謝申し上げて、退任のご挨拶とさせていただきます。



2023年2月

滋賀県立大学理事長・学長

廣川 能嗣

奨学金および授業料減免について

●日本学生支援機構（JASSO）奨学金

- ・JASSO奨学金には、国の修学支援新制度に基づいて授業料減免と同時に実施される給付奨学金と、卒業後に返還が必要な貸与奨学金があります。家計基準、学業基準等は、大学ホームページまたはJASSOホームページをご覧ください。
- ・毎年、4月と10月に説明会を実施しますので、申し込みを希望する学生は必ず参加してください。説明会の日程は、学生向けポータルUSPpでお知らせします。
- ・災害や生計維持者の病気などにより家計が急変した場合は、「家計急変（給付型）」「緊急・応急（貸与型）」があります。「家計急変」は原則として事由発生から3か月以内の申請が必要なので、早めにご相談ください。

●授業料減免

JASSO給付奨学生は、大学の授業料減免を受けることができます。要件および募集時期は給付奨学金と同一ですので、授業料減免を希望する方は給付奨学金の説明会に参加し、同時に申し込みをしてください。

●JASSO以外が実施する制度

JASSO以外にも、多くの自治体や財団などが奨学金事業や貸与奨学金返還支援事業を実施しています。大学に案内があったものは大学ホームページに掲載しています。



大学HP（奨学金）



JASSOHP（奨学金）

学生・就職支援課 奨学金担当

電話 0749-28-8218

メール shogaku@office.usp.ac.jp

国際化推進室主催

「留学生社会見学バス旅行」

滋賀県立大学では、外国人留学生在が日本への理解を深めるとともに、日本人学生との交流を通じて自らのキャリア形成の一助とするため、毎年度1回社会見学ツアーを実施し、日本文化等を知る機会を提供しています。

3年ぶりの実施となった10月8日（土）、本学で学ぶ交換留学生および日本人学生が、一緒に比叡山延暦寺と近江神宮を訪問しました。



前日まで雨天が続いて心配していた空模様も、当日は幸いにも晴天に恵まれ、車中では眼下に琵琶湖の全景を見下ろすこともでき、学生からは歓喜の声があがりました。

参加学生の中には、3週間前に来日したばかりで、ようやく日本で落ち着いた生活ができはじめたという留学生もいました。そのような中、延暦寺会館で行った禅の体験では、深呼吸をしながら正しい姿勢で精神を集中することが大事であること、座禅中に雑念を払うには、数を数える方法が最も簡単なやり方であることを学び、私たち日本人もあまり知らない日本文化を体験することができました。

次に、近江神宮の境内では、現地のボランティアガイドに詳しく解説していただき、寺院と神社との違い（寺院には仏像があるが、神社には神様の像はなく、代わりに刀や鏡などといった神様がお使いになる道具があること）などについて、興味深く耳を傾けていました。



さらに、近江勸学館では、競技かるた（百人一首）の体験を行いました。外国人留学生在が学習中のひらがなの知識を活用して、日本人学生とペアになって競う姿は、今後の日本と諸外国との有効な親善を期待させる貴重な体験になったと思います。

環境科学部 環境生態学科 杉浦 健介

今回の旅行では、留学生と交流することはもちろん、日本人としても日本の多様な文化に触れることができました。比叡山延暦寺では座禅が自分自身を見つめるためのものだという学び、いかに普段の生活で余計な情報に目を向けているのかを実感しました。近江神宮では、日本の寺院と神社の違いを知り、競技かるたの面白さと難しさに触れることができました。

日本の文化の多様性に感銘を受ける一方で、日本人なのに知らないことも多く、留学生に十分な説明ができないという課題もありました。自分自身、留学生に



日本の良さを知ってもらいたいという想いを抱いていましたが、そのためには、まず自分が日本のことをよく知る必要があると痛感しました。また、それを多言語で分かりやすく説明するために言語習得にも励んでいきたいと思いました。

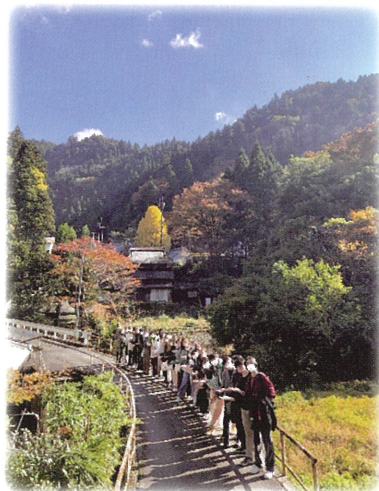
交換留学生・国際コミュニケーション学科
Lesaulnier Axelle Charline

バス旅行で延暦寺を見学しに行って初めて座禅をしてみました。そして、近江神宮へ行って寺と神社の違いを教えてもらいました。神社の見学の後で、「かるた」という活動をしました。これも初めてでした。座禅とかるたは伝統的な活動ですから、体験できたことは嬉しいです。一人でかるたと座禅をすることはできないかもしれませんが、滋賀県立大学のバス旅行のおかげで体験できました。その上、滋賀県の景色も観察することができました。比叡山から琵琶湖が見えました。美しい景色でした。滋賀県についてよく学べました。バス旅行に参加できたことがありがたかったです。



「地域の伝統と資源を知る—地域活動の現場と卒業生たち—」

生活デザイン学科の環琵琶湖文化論実習は、本学科のほとんどが県外出身者、滋賀県民であっても県内の遠く離れた地域を訪れたこともない学生たちが多く、皆が4年間学ぶ滋賀県の地域資源を知り、そこから多くを学ぶことを目的としています。今年も、限界集落で江戸時代から続く伝統的な政所の茶畑の持続再生を手がけている卒業生の取り組みを学び、その現場を見学しました。ここでは滋賀県立大学が20年間進めてきた地域教育の近江楽座の活動も行われています。そして、もうひとつの伝統産地である信楽町での地域活動の現場も訪問しました。現役の学生と卒業生たちが参加して古民家の再生を手がけた、信楽焼の窯元の地域ギャラリーの活動のドキュメントと現場を学ぶことができました。毎年、琵琶湖周辺の東西南北の異なった地域を訪れ、その地域の文化、伝統、そして今に引き継がれた産業を学んでいます。



ここからは、滋賀県立大学が20年間進めてきた地域教育の近江楽座の活動も行われています。そして、もうひとつの伝統産地である信楽町での地域活動の現場も訪問しました。現役の学生と卒業生たちが参加して古民家の再生を手がけた、信楽焼の窯元の地域ギャラリーの活動のドキュメントと現場を学ぶことができました。毎年、琵琶湖周辺の東西南北の異なった地域を訪れ、その地域の文化、伝統、そして今に引き継がれた産業を学んでいます。

環境フィールドワークⅡ

環境科学部

「水質調査—安土町内の湧水、西の湖・大中の湖干拓地、居醒の清水」

環境科学部共通科目である環境フィールドワークⅡでは、複数学科の教員がグループを形成して学習テーマを決定します。受講対象である学部2年生は、前年度2月にオンデマンドのガイダンスを視聴し、所属グループの希望票を提出し、4月からはいずれかのグループに配属されて野外を中心とした学習を行います。丸尾教授ほか2名が担当するFグループは琵琶湖を中心とした水環境の成り立ち、水質、生息する生物や水の利用について学習します。琵琶湖の観測には学部の実習船「はっさかⅡ」を利用しますが、琵琶湖に流入する河川などの水源を訪問するには、公共交通機関を利用する必要があります。



2022年度は後援会からの補助金を利用することで、古い歴史をもつ安土町内の湧水（北川湧水、音堂川湧水）と西の湖、大中の湖干拓前の痕跡を訪問することができました(4/18)。また、名水百選にも選ばれている居醒の清水で有名な米原市醒井を調査地を選び、地蔵川、醒井養鱒場の水質調査(5/9)を行い、いずれも水質形成とその因子について学習しました。受講した学生からは、さらにより汚れている水との比較も行いたいなど、積極的な意見を聞くことができました。3、4年におけるより深い学習につながるものと期待しています。

就職担当から保護者の皆様へ

新型コロナウイルスの収束がまだ見えない中ですが、企業の新卒採用意欲はコロナ禍前を彷彿させるほど高まっており、広報活動解禁直後の3月から選考が活発に行われ、内々定の時期も早期化しています。ただし、求人数だけを見れば売り手市場ですが、学生の質にこだわっている企業が多いため、単純に売り手市場とは判断できません。主体的に活動する学生にとっては売り手市場ですが、それ以外の学生は蚊帳の外となり、就職活動の準備が追い付かず取り残される学生の存在も認められるところです。

こうした状況を乗り越えてもらうために、学生支援室から学生の皆様には、特に次の点を指導しております。

- (1) 学部3年生は、夏休み前までに進路(進学、就職)の方向性を決定し、就職の場合は、自己分析、業界・企業研究などの準備を始めてください。
- (2) 就職を考えている学部3年生は、できるだけ「大学協定型」または「自由応募型」のインターンシップに参加してください。ただし、選考が実施される「自由応募型」への応募には、十分な事前準備が必要です。
- (3) 「売り手市場＝簡単に就職できる」と安易に考えずに、宣伝が派手で知名度の高いBtoCの企業(注1)だけでなく、BtoBの企業(注2)にも注目してください。
- (4) 独りよがりの就職活動ではなく、学科就職指導担当教員や学生支援室担当者などに相談し、チェックを受けてください。相手が納得するような自己PR、志望理由を伝えることが大切です。
- (5) 自分にあった基準「就職活動の軸」をしっかりと考えて、それに基づいて応募先を決定してください。

昨今の就職活動は、WEB化が導入されているとはいえ、リクルートスーツの購入などお金がかかりますので、必要に応じて経済的な支援をお願いします。就職活動が思うように進まず落ち込んでしまった時こそ、リフレッシュできる環境を作っていただき、お子様が一人で行動できる人間となるよう、良き聞き役になってあげてください。

注1:主に一般消費者を対象に販売する企業

注2:主に企業間取引をする企業

保護者向け就職説明会を開催しました

去る令和4年10月22日(土)に本学交流センターにおいて、保護者を対象とした就職説明会を開催しましたところ、161名の保護者の皆様に御参加いただきました。

本学の就職支援の状況についての説明に続き、一般社団法人キャリアラボ代表理事の松田剛典様から「就職活動の現状～家庭でできる就職支援～」と題し講演をしていただきました。松田様から、保護者の皆様には「相談にのるとは、上手なアドバイスをすることではなく、相手が考えていることを聞き出し、話を聞くことです」と説明がありました。

その後の座談会では、就職活動を終えたばかりの内定者(現4年生4名)が登壇して、「就職活動を振り返って」というテーマに基づき、松田様の司会進行のもと、就職活動の進め方や保護者のサポートの重要性などについて、生の声を聞かせてくれました。

終了後開催した学科別の個別相談会では、13学科35名の保護者の方が学科教員と相談されました。



講演の様子



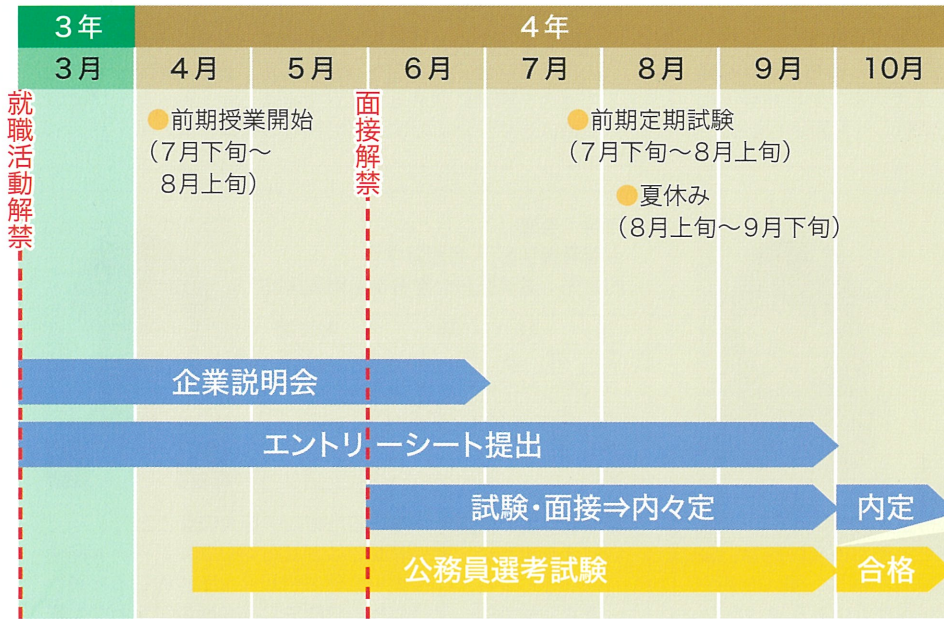
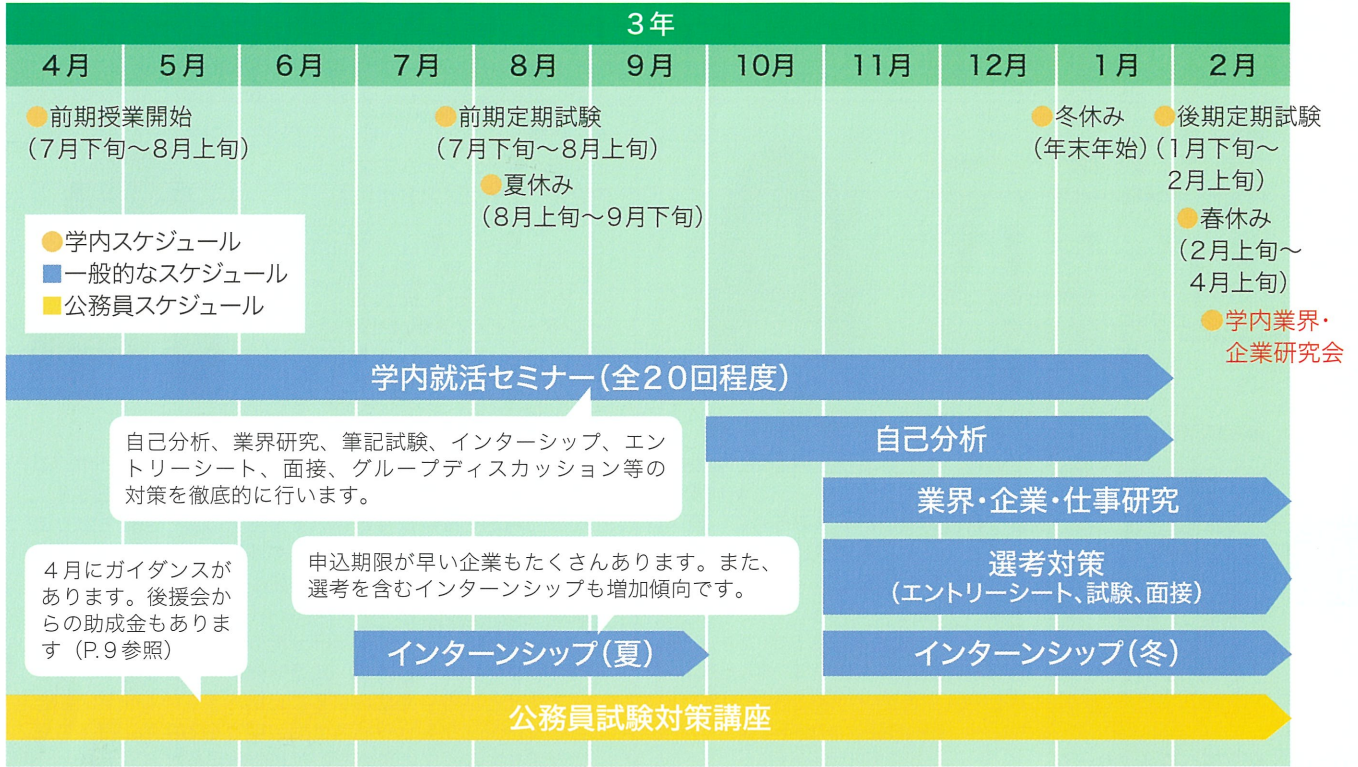
講師の松田様



座談会の様子



3、4年生の就職活動スケジュール



10月時点の内定率推移
 R2年度：60.9%
 R3年度：70.1%
 R4年度：72.3%
 ※R2は新型コロナウイルスの影響を受けております

●キャリアデザイン室

履歴書やエントリーシート、面接対策（オンライン面接の対策）など就職活動全般の相談随時受け付けております。
 また、求人票をはじめ、就職関係図書、公務員試験過去問題等、多数そろえております。



最新版も随時取り入れています。



●オンライン面接ルーム 設置

学内でオンライン面接が受けられます。（予約制・WEBカメラ、照明などの設備があります）



寒いと 強風の中 漕ぐペダル 着いた頃には 大粒の汗

「就職活動成功体験インタビュー」～学生からのメッセージ

就職内定を勝ち取った4年生のみなさんの中から4名の方にお話を伺いました。

権藤 友菜

環境科学部 環境建築デザイン学科
内定先：(株)関電エネルギーソリューション



志望業界	説明会参加数	エントリーシート提出数	インターンシップ参加社数	面接数	内定数
IT	10	5	2	5	7

- 就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと
とにかく行動することだと思います。やりたいことがわからない人もいますが、就活でインターンに参加する企業を探したり、面接で自己表現したりするうちに、自ずと将来のビジョンが描けてきます。それが就活の軸になり、説得力のある志望理由を伝えられると思います。
- 後輩への就活のアドバイス
先が見えずに不安な気持ちはあると思いますが、踏ん張ってください。初めからうまくいく人はいないと思います。やっぱり面接で落ちた時は辛いし、諦めなくなる時もあるかもしれませんが、そこでぐっと堪えて、前向きに行動してください。全て自分の成長につながります！
- 家族へのメッセージ
一人暮らしだったので、SNSで就活について相談に乗ってくれたり、応援してくれたりして、とても助かりました。あまり現状や面接について話しながらない私を、温かく見守ってくれて、本当にありがとうございました。社会人になっても頑張るので、これからもよろしくお願いします。

南 壮舞

工学部 電子システム工学科
内定先：(株)テクノアドバンス



志望業界	説明会参加数	エントリーシート提出数	インターンシップ参加社数	面接数	内定数
IT	20	9	2	6	2

- 就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと
自身の就職活動の軸を決めるということが大切だと思います。就活の軸を決めておくとき企業選びのときはもちろん、複数社内定を獲得したときの企業選びの決め手にもなります。不安になったときに見返して頑張れるようなブレない軸を持って就活することが大事だと思います。
- 後輩への就活のアドバイス
ひとりで就活しないで！自己分析も面接練習も一人じゃ絶対にうまくいかないの、友達や先生、エージェントサービスなどと協力して就活することをおすすめします！私自身もエージェントサービスで面接練習を効率的に行うことで就活をスムーズに進めることができました。
- 家族へのメッセージ
資格を動めてくれてありがとうございます。それまで資格については全く知らなかったですが、資格を取得することで就活を順調に進めることができました。話を聞いてくれるのはありがたいですが口を挟むのはほどほどに、

奥村 玲花

人間文化学部 地域文化学科
内定先：滋賀県庁



志望業界	説明会参加数	エントリーシート提出数	インターンシップ参加社数	面接数	内定数
公務員	3	6	1	5	1

- 就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと
根気強く続けていく力が一番大切だと思います。私は、公務員を志望していたため、筆記試験や小論文、個人面接や集団討論と対策しなければならぬ事が沢山ありました。しかし、積み重ねた分は結果へと繋がったので少しずつでも進めていくことをお勧めします。
- 後輩への就活のアドバイス
就職活動は日々不安との隣り合わせだと思います。時にはしんどいと感じることもあるかもしれませんが、その際は、友人や家族とゆっくりするなど、気分転換もしながら、悔いが残らないように頑張ってください！応援しています。
- 家族へのメッセージ
公務員試験を乗り切ることができたのは、何も言わず支えてくれた家族のおかげです。心配をかけたかも知れないけど、本当に感謝してます。ありがとう！これまで支えてきてもらった分、これから少しずつ返返しさせてね。

西村 圭輔

人間看護学部 人間看護学科
内定先：滋賀医科大学医学部附属病院



志望業界	説明会参加数	エントリーシート提出数	インターンシップ参加社数	面接数	内定数
看護師	5	2	1	1	1

- 就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと
就活を早めにスタートすることだと思います。3、4回生になるにつれて、授業や実習で忙しくなる人もいます。就活は、自己分析の時間や、開催時期に合わせた説明会などへの参加、試験の準備も必要です。逆算してプランを考えれば万全の準備ができると思います。
- 後輩への就活のアドバイス
就職した後の将来も考えるべきだと思います。自分の実現したいことが明確になれば、その実現に向け志望先でしたい仕事や経験も明確になり、面接でもそのプランを伝えられると思います。ここに就職するという思いもより一層高まると思っています。たくふれない自分の軸をもってください。
- 家族へのメッセージ
大学生活は楽しいことだけでなく、辛いことも悩むこともあったけど、家族が自分のやりたいことを応援してくれました。そんな支えがあったから大学で大きく成長できたし、今まで経験したことのが全てが就職活動に活きました。支えてくれてありがとう。

令和4年度 インターンシップ報告

本学と企業・団体等が覚書を締結して行う「協定型インターンシップ」を夏季休業中に実施しました。今年度から対象を学部2年生にも広げ、学部2、3年生と大学院1年生が参加しました。昨年度の約1.5倍の学生の申し込みがあり、マナー研修、直前指導を経て、実習予定日2週間前から健康観察を続け、感染予防を徹底した上、インターンシップ参加の準備をしておりました。夏に新型コロナウイルス感染症の第7波の感染拡大があり、一部中止、日程の縮小がありましたが、最終的に84名の学生がインターンシップ体験をすることができました。従来の対面実習に加え、今年度もオンライン実習に変更になったところもありましたが、受入先様の御協力のもと、参加学生にとりましては、実りの多い貴重な体験になりました。

今年度は、10月にインターンシップ報告会を2回に分けて実施しました。まず参加者でグループディスカッションを行い、インターンシップを振り返り、学びを深めました。その後インターンシップの体験発表会を全学生に公開の形で実施しました。「職場の雰囲気や社会人の生活を知ることができた」「視野が広がり、自己の強みや足りない能力が明らかになった」等の感想が聞かれました。

インターンシップの体験は、これからの大学生活やキャリア選択に活かされるものと確信しております。

製造現場での実習の様子（8月）



公務員実習の様子（9月）



報告会（10月）



グループディスカッションの様子

体験発表

公務員試験対策講座のご案内

本学では、毎年5月から翌年3月まで主に3年生を対象にプロによる「公務員試験対策講座」を下記のとおり3コース開講しています。対面講座やZOOM講座に参加できない場合は、何度でも受講できるWEB講座で十分に学習できます。各コースとも有料ですが、事業者と提携し受講料を市価より安く設定しています。（コース内容および受講料は令和4年度の情報ですので、令和5年度は変更になる可能性があります。）

さらに、受講者には受講コースに応じて、後援会から助成金が交付されます。（後援会費未納者、大学院生は助成対象となりません。）

4月以降、講座説明会を開催しますので、お子様が公務員を目指しておられましたら、まず講座説明会への参加を勧めてください。



2022年度 公務員対策 基幹コース

対象学年	コース名	受講料（税込）
1～3年生	教養科目対策コース〈行政・技術共通〉	33,500円
	専門科目対策コース〈行政〉	54,500円
	専門科目対策コース〈技術〉	59,500円

2022年度 公務員対策 おすすめコース

対象学年	コース名	受講料（税込）
3年生	地方上級・国家一般職コース〈行政〉	88,000円
	地方上級・国家一般職コース〈行政〉+国税OP	104,500円
	地方上級・国家一般職コース〈行政〉+国税OP+国総OP	126,500円
	地方上級・国家一般職コース〈技術〉	93,000円

2022年度 公務員対策 オプションコース

対象学年	コース名	受講料（税込）
3年生	国家総合職オプション〈法律〉	22,000円
	国家総合職オプション〈経済〉	22,000円
	国税/財務専門官オプション	16,500円
	労働基準監督官オプション	16,500円
	裁判所事務官オプション	16,500円
	警察官オプション	4,000円
	消防官オプション	4,000円

後援会では、**施設設備の整備拡充のために様々な助成**をしています。

暑い時期には、体育館内の気温が上がり、熱中症が心配されます。そんな中で、体育館を活動場所としているクラブ団体もあります。



ここで、学生たちの熱中症を予防するために「気化式冷風機・大型扇風機」を購入し、夏の部活動時に使用できるようにしました。

また、野球場は、水はけが悪く雨が降るとなかなか水がひかなかったりしていたので、業者に依頼して、内野部分の除草や不陸整正（路盤面を整えること）を行いました。

これらはクラブの活用だけでなく、体育の授業時にも使用しています。



100円弁当で学生生活を応援！

新型コロナウイルス感染症の影響によるアルバイト収入の減少や物価高騰による影響で、学生の経済状況はより悪化する一方です。そこで、経済的に困窮する学生の食生活支援と栄養面でのサポートを目的として、「100円弁当（夕食用）」の販売を行いました。第1弾は12月6日から8日、第2弾は12月20日から22日に行い、各日100食、計600食の販売を行いました。お弁当は500円相当のものを販売しており、その差額分に後援会からの助成を充てさせていただきました。また、教職員からも寄付を募り、おみそ汁などのスープ類を併せて提供いたしました。学生からは「美味しいご飯を100円で食べられてうれしい」や「食費が節約できて、本当に助かった」等の声が多く挙がりました。今後もこのような支援を行っていきたいと考えております。



100円弁当（みそ汁付き）



引換券の購入（昼）



弁当の配布（夕方）



弁当を受け取りました



大会出場激励金授与式

後援会では予選を通過して関西や全国規模の大会に出場する学生に「大会出場激励金」を授与しています。また、大会で優秀な成績を収めたり、さまざまな分野で評価され、表彰されたりした課外活動団体や学生に激励金を授与しています。

第72回関西吹奏楽コンクール出場

吹奏楽部の36名のみなさんは、心に響く今までで一番良い演奏をしました。



↑左より江南さん・新木さん・山根副学長
吹奏楽部のみなさん↓



第39回伊勢湾カップ2022

2022ウィンドサーフィンTECNO293全日本選手権
2022全日本学生ボードセーリング選手権大会

ウィンドサーフィン部の6名の方は、それぞれの大会に出場され、上位の成績を収めるなど健闘しました。

左より初田さん・篠原さん・松岡さん・柳さん



左より村上さん・山根副学長・吉田さん

第70回全日本学生弓道選手権大会出場

弓道部のお二人は、それぞれ自分の日ごろの練習の成果を出し、ベストを尽くし上位入賞をめざしました。



左より石方さん・山根副学長・永田さん

第99回関西陸上競技対校選手権大会

陸上競技部の藤原さんは、男子2部3000m SC決勝で健闘し、3位に入賞しました。



藤原さんと山根副学長

第69回全国国公立大学選手権水泳競技大会

水泳部のお二人は、100m背泳ぎや200m自由形の種目で力を尽くし、自己ベストの記録が出来るようがんばりました。



左より中村さん・山根副学長・八田さん

クラブ紹介

文化会 天体観測 うんしょ



うんしょでは、天体観測を行っています。今年度は、部員数が32名と多くなり、天体望遠鏡が不足していました。そのため、後援会からの助成を得て、新しく天体望遠鏡と赤道儀を購入することができました。

肉眼では点にしか見えない星々も、天体望遠鏡で観察すると、土星のリングや木星の木目、月のクレーターなどが見え、写真を撮影することもできました。今後も部員みんなで天体観測に出かけるなど、部活動に取り組んでいきたいと思っています。

(部長 藤野 雅也)



体育会 軟式野球部



軟式野球部は、現在約20名で、京滋リーグ戦の3位以内に入って、関西ブロック大会に出場することをめざして活動しています。今年度は、春は4位、秋は5位と惜しい結果となりました。

打撃練習時には、投手が、多くの球数を投げなければならないなど、負担がかかっていました。バッティングマシンの購入を考えて

いましたが、高価なため、購入できませんでした。しかし、今年度、後援会の助成を得て、購入することができました。今後の練習に活用していきます。

(部長 福永 拓末)



退任される理事の挨拶

会長 中澤 正喜

息子の入学を機に後援会理事のお話をいただいてから4年になります。

学生懇談会や理事会では、学生の方々や事務局の方から大学の現状やクラブ・サークル活動の様子を聞き、後援会からサポートができるかどうかを話し合う貴重な経験ができた事を感謝いたします。

これからも、あらゆる変化や状況の中であっても学生の皆さんがより充実した学生生活を送れるようなサポートを期待しております。

地域に開かれた県立大学と後援会の益々の発展をお祈りしております。

理事 久保 タ子

理事会に参加し、様々な支援をされていることを知り、会議では熱く討論され感心するばかりでした。2年目のコロナ禍により、学生生活や後援会活動も大きく変化しました。私は職場のこともあり、理事会の欠席が増え、大変申し訳なく思っております。事務局の方々、会長をはじめ、理事の方々が、学生のために支援・ご尽力いただき、とても感謝しております。今後も県立大学のご発展と、平和で安全な世の中であるよう、お祈り申し上げます。ありがとうございました。

理事 西尾 直美

後援会理事をさせていただき、大変貴重な経験であると共に、学生や事務局の方々の要望を聞くことが出来、子供の大学生生活がより良い環境になることを願い、毎回理事会に参加させていただきました。また、後援会の活動が、大学の支援にちゃんと貢献出来ていることが分かり、いい機会になりました。そして、いつも学生たちを見守ってくださる事務局の方々がおられることも知ることができ、安心して子供たちを学ばせてあげられると感じることもできました。本当にありがとうございました。今後も県立大学の益々の発展と学生たちの活躍を期待しております。

理事 西村 清子

一本の電話から始まった後援会理事という役。最初は不安しかなかったのですが、先生方、理事の方、また学生達に出会い、貴重な体験をさせて頂き、今ではとても感謝しております。この4年の間には、コロナ感染症が流行し、思い描いた学生生活を送れない方がほとんどではないかと思えます。まだ続くかと思いますが、学生達がこの学校に来て良かったと思えるよう、先生方、理事の方に手助けして頂けるようお願いいたします。4年間ありがとうございました。

春の学校行事のご案内

■2022年度 学位記授与式

日時：2023年3月21日(火・祝)
第1部 午前 9時00分～ 9時45分
第2部 午前11時00分～11時45分
※学生表彰も併せて実施します。
場所：滋賀県立大学交流センターホール

詳細につきましては、大学ホームページをご確認ください。

■2023年度 入学式

日時：2023年4月7日(金)
午前 9時45分～10時30分
場所：ひこね市文化プラザ
グランドホール

■2023年度 後援会総会

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、2023年度の後援会総会は開催を見送ることといたします。議案につきましては、後援会理事会において審議することとし、審議結果及び総会資料を、4月以降、後援会ホームページへ掲載させていただきます。皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

滋賀県立大学公式 Instagramのご案内



滋賀県立大学公式 Instagram を開設しました。皆さん是非一度ご覧ください。
https://www.instagram.com/univ_shigapref/

後援会ホームページのご案内



滋賀県立大学後援会
<http://www.usp-koenkai.jp>